

教研活動

Teachers' Interest Group

16 休課時研習所老師經常舉辦一些與教學有關活動。2005年8月27日，宣力老師（目前在英國大學進修）主持了一個講座——“普通話教學法討論：聽力及說話教學”，圖為講座後合影。

教師の活動

休講のとき、当学の教員は教育関連のある活動を行います。（写真：2005年8月27日、現在イギリスで学んでいる宣力先生主催で普通話教授法の討論が行われました：リスニングと会話の教授法）



日本祭 Japan Festival

2005年被訂為香港日本年，本所獲邀請參與香港日本年最大型活動之一——日本祭，2005年10月22日在維多利亞公園舉行開幕儀式並以沖繩民族太鼓舞揭起序幕。

Okinawa traditional “big drum” dance fired up audiences in the opening ceremony of the “Japan Festival” held in Victoria Park on October 22. Year 2005 is also known as the Hong Kong-Japan year and “Japan Festival” is one of the highlight in the year.



日本の祭

2005年香港日本年為取決而，同年10月22日維多利亞公園以沖繩的傳統太鼓舞演奏與最大型的活動之一日本祭為開幕。



香港との出会い

開催日：2005年10月15日（土曜日）
会場：六本木 アカデミーヒルズ 40
主催者：香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部

Hong Kong Study Abroad Seminar and Exhibition

Hong Kong Study Abroad Seminar and Exhibition by 4 Universities in Hong Kong
Date: October 15 (Saturday)
Venue: Roppongi Academy Hills 40
Organizer: Hong Kong Economic Trade Office in Tokyo.
Representatives from CUHK:
Associate Pro-Vice Chancellor and the Registrar, Office of Academic Link, Admission Department and Chinese Language Center

學術講座 Seminar

為提高教學促進交流，研習所每年均邀請數位校外學者前來演講。



2005年10月6日廈門大學漢語語言學博士導師李如龍教授(右)，為本所主講有關對外漢語教學的講座。李教授的主要研究範圍包括方言學、音韻學、詞彙學、應用語言學等。近年來李教授在對外漢語教學方面也做了不少研究。左為所長吳偉平博士。

2005年10月6日アモイ大学中国語言学博士李如龍先生が対外中国語教授法について講演されました。李教授の研究は方言学から、音韻学、語彙学、応用言語学まで幅広く、近年は対外中国語教授方面の研究も多くされています。

學術フォーラム

教授能力の向上、交流の促進を目的とし、当研習所は毎年何名かの学者を招き講演を行います。



More Language Matters on www.language-matters.net

An official newsletter of Chinese Language Center, CUHK

Issue 14 @ Winter 2005
JAPANESE SPECIAL ISSUE

LANGUAGE MATTERS



Japanese in Hong Kong

日本人在香港

生活、學習、工作

香港印象

中國婚禮

學習中文

日本人學習
廣東話/普通話的
難點



香港中文大學 新雅中國語文研習所
New Asia--Yale-in-China Chinese Language Center
The Chinese University of Hong Kong
Fong Shu Chuen Building, Shatin, New Territories, Hong Kong, SAR
Tel: (852) 2609 6727 Fax: (852) 2603 5004
E-mail: clc@cuhk.edu.hk Home page: <http://www.cuhk.edu.hk/clc>



香港中文大學
新雅中國語文研習所

NEW ASIA--YALE-IN-CHINA CHINESE LANGUAGE CENTER
THE CHINESE UNIVERSITY OF HONG KONG

香港中文大學 新雅中國語文研習所



Words from the editor

Dear Japanese Friends,

It is my pleasure to present a special issue of our newsletter, Language Matters, focusing on Japanese in Hong Kong with a meaningful design: a bilingual format (Chinese and Japanese) that will help shorten the distance between Japan and Hong Kong. From 2000 to 2004, CLC has trained more than 1000 Japanese students, which contribute to almost one-third of the student population in the center. Like those who come to CUHK to learn Chinese (both Putonghua and Cantonese) from all over the world, students from Japan include university students on exchange programs, working people, dependents of Japanese expatriates who work in Hong Kong, as well as those who just want to combine their long summer or winter vacation in Hong Kong with some challenges in learning a foreign tongue. You will have a much better idea, after reading this special issue, about how Japanese students live, work and study in Hong Kong.

Language Matters aims at promoting cross cultural communication among peoples with different backgrounds. It serves as a bridge between CLC and educational institutions at home and abroad, a major source of information for many learners of Chinese and the many alumni we have and offers many tips in learning Chinese. To better serve the learning and



Photo of CLC staff and scholars from Japan
From left to right, **Front row**, Prof. Nozomu Okuyama, Tamagawa University; Prof. Eiichi Chishima, Reitaku University and Prof. Akifumi Yahanashi, Kyoto Sangyo University. **Back row**, Dr. Weiping Wu, CLC Director, CUHK, Prof. Minako Takekoshi, Toho Gakuen University; Dr. Maki Iida, University of Tokyo; Mr. Kelvin Chan, CLC instructor; Prof. Fumihiko Yokota, Waseda University and Dr. Cedric Lee, CLC Cantonese Program Division Head

teaching needs, it will be published three times a year starting in 2006, each linked to one of our regular terms (Spring, Summer and Fall).

Enjoy your reading, have a happy holiday season and see you again next year!

Feedbacks & Articles
are welcomed!

New Asia--Yale-in-China Chinese Language Center
The Chinese University of Hong Kong
Address
Fong Shu Chuen Building
Shatin, New Territories, Hong Kong SAR

Tel (852) 2609 6727 **Fax** (852) 2603 5004

Email clc@cuhk.edu.hk

Website www.cuhk.edu.hk/clc

本刊文章均為作者一得之見，並不一定代表中心觀點。
What is expressed by individual contributors only represents the writer's perspective.

秋季旅行
School Outing (Fall 2005)

2005年10月14日，新雅中國語文研習所舉辦每年一次的秋季大型活動——東平洲、吉澳、鴨洲一日遊，為中大學生提供了一個練習語言的好機會。這次活動吸引了超過230個中國內地本科生、國際交換學生、普通話、粵語研修生及研習所的教職員參加。五大洲超過25個的國家學生聚首一堂，在輕鬆自然的環境裏以普通話、粵語來溝通，對很多學生而言是難得的經驗。當日活動的照片，可在網址 (http://www.cuhk.edu.hk/clc/2005_outing_autumn.htm) 找到。

2005年10月14日，新雅中國語文研習所是秋季的活動を行います。—東平洲、吉澳、鴨洲一日旅、中文大学の学生に与えられた言語練習のいい機会。この度の活動は230人を超える中国内地からの学生、交換留学生、普通話、広東語研修生やすべての教職員が参加しました。25ヶ国を超える学生が一堂に会し、自然に囲まれた環境で普通話、広東語を使って交流しました。多くの学生にとって忘れがたい経験になったことでしょう。



東平洲的更樓石上，研習所的師生陣容龐大，砌造出一副美麗的圖畫。



來自不同國家的學生，坐於東平洲的頁巖上欣賞大自然的景緻。師生們懷着愉快的心情展開一天的海上旅程。

演講比賽
Speaking Contest

首屆「香港中文大學漢語(普通話及粵語)比賽」是研習所為了促進中大學生學習漢語的興趣以及提高漢語水平而舉辦的。其中有多位日本同學獲獎。

- (右上) 早川亞美(右2)及小松彩同學(右4)於「國際學生粵語高級組」組別中分別獲得冠軍及優異獎等佳績。右一為大會評判之一，本所所長吳偉平博士；左一為司儀河國榮先生，河先生為影視界紅星及本所的校友。
(右中) 中野未來(右2)及多賀谷泰江同學(左3)於「國際學生普通話高級組」組別一同獲得優異獎。
(右下) 倉益亞紀同學(右3)在「國際學生普通話初級組」組別中獲得優異獎。

スピーチコンテスト

第一回「香港中文大學中國語(普通話、廣東語)大會」は学生の関心を高めるため、そして中国語のレベルを上げるために行われました。

- (右上) 「国際学生広東語上級の部」で優勝した早川亜美さん(右2)、優秀賞を獲得した小松彩さん(右4)、大会審査員で本所所長の吳偉平博士(右1)、本所卒業生であり俳優でもある本大会司会の河国栄さん(左1)。
(右中) 「国際学生普通話上級の部」で優秀賞を獲得した中野未来さん(右2)と同じく優秀賞を獲得した多賀谷泰江さん(左3)。
(右下) 「国際学生普通話初級の部」で優秀賞を獲得した倉益亜紀さん(右3)。





方樹泉樓及方潤華堂已添上姿采，迎接研習所四十周年的大好日子。

研習所四十周年 CLC 40th Anniversary

為慶祝研習所成立四十周年，本所於2003年5月至11月期間舉辦了多項慶祝活動。在11月28日舉行的四十周年聚餐是有史以來的第一次校友聚會，出席聚會的嘉賓除居港校友外，還有不少日本校友遠道而來，令人感動。當晚出席的校友中，從1969年到2002年的都有，其中輩份最高的幾位校友都來自日本。

研習所40週年 パーティー

當研習所的40週年を祝って2003年5月から11月までの期間、多くの活動が行われました。11月28日に開かれた記念パーティーは有史以来最初の、卒業生が集まるパーティーとなりました。香港に住む方以外にも日本から多くの卒業生がはるばるやって来てくれました。その晩、出席した卒業生(1969年から2002年)の中で年齢の高い何名かは皆日本から参加された方でした。



1993年広東語コース卒業生の園田恵美さんと広東語コース教師の黄雅貞先生、前中文大学校長高錕教授、及び鄭振耀副校長。(右から左へ)

前駐シンガポール日本大使である榎田邦彦氏(右)は、1969年本所で普通語を学びました。高錕教授夫人(右2)及び普通語コースの学生邱耀治さんと夫人(左1,2)。



普通語コースの日本人学生、多賀谷泰江さん(後列左)、福島仁さん(前列右)、富川玲子さん(前列中)と陳凡先生(後列右)

日本から参加してくれた学生(左から右へ)、沼田牧子さん、福田瞳さん、渡邊喜美さんと曹鄧麗絲先生、李兆麟博士。懐かしい思い出話に花が咲いたようです。英国副領事、李忠信氏(右1)。

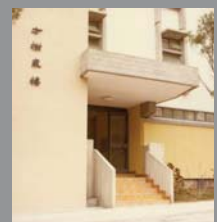
研習所の轉變



1960's



1960's



1990's



2005

最新消息 NEWS UPDATE

See you in Tokyo

Date: February 28- March 02, 2006

Place: Keio Plaza Hotel, Shinjuku, Tokyo

CLC will be joining the ICEF Pacific Rim workshop in Spring 2006. Being known as the largest and most important international professional student recruitment workshop in Japan, the workshop connects education providers with carefully selected agents and study abroad advisers. If you are interested in CLC programs and hoping to meet CLC staff in Tokyo, please feel free to contact Ms. Ellen Mak at studyinclc@cuhk.edu.hk.



日本同學對香港的印象小調查 日本人学生の香港に対するイメージ調査

說起香港，日本人會想到什麼？香港人以為的是購物商場，觀光景點，高樓大廈和璀璨夜景。那麼，日本人是否也如此認為呢？根據我們所做的一個小小調查，在研習所學習的日本同學對於上述幾項都不反對，尤其是作為國際商業城市標誌的“高樓大廈”的確是香港的象徵。不過大部分人認為香港的特色，並非去參觀一般的旅遊景點或者購物，以下幾項是他們認為香港吸引人之處：

1. 香港的各類交通工具。除了雙層巴士外，小巴，天星小輪和山頂纜車都屬於一定要乘坐一次的交通工具。
2. 香港的各國各地美食。其中廣東飲茶不可不試，而喝下午茶，特別是去半島酒店喝，更是眾人首選。
3. 香港人的生活方式以及香港人。這個結果有些出人意料，進一步瞭解之後發現，有的日本同學對於香港人周日喜歡一家大小在擁擠的茶樓飲茶的生活方式很感興趣；還有人表示跟香港人聊天可以同時使用三文四語，中英日普粵，是很有意思的事情。

看來香港熱鬧紛亂的氣氛對於整潔有序的日本人確實有著異國風情的吸引力。

香港といえば、日本人は何を頭に浮かべるだろうか。香港人が考えるのは買い物、観光スポット、高層ビル、綺麗な夜景といったものだろう。では日本人も同じように考えているのだろうか。当学校の日本人学生に対して行ったアンケートによると、彼らは上記のいくつかの項目には同意し、とくに“高層ビル”が香港の象徴であると答えている。しかし、大部分の人が考える香港の特徴は決して一般的な観光スポットや買い物ではない。以下に彼らが考える香港の魅力を挙げてみる。

1. 各種交通機関。二階建てバスのほかにミニバス、スターフェリーやピークトラムは一度乗ってみる価値のある乗り物だ。
2. 各国の美食飲茶。はぜひとも試してもらいたい。アフタヌーンティーといえば、ペニンシュラホテルが第一に挙げられる場所だ。
3. 香港人の生活様式および香港人自体が多くの日本人を引き付けている。この結果は予想外で、更に判ったことは、ある日本人学生は週末、家族連れで込み合っている飲茶の生活様式に興味を持っているということだ。また、香港人はおしゃべりするとき、同時に3か国語、4種の言語を操ることができるという点がおもしろいと述べた学生もいた。

香港のにぎやかな雰囲気はきちんとしている日本人にとって確かに異国情緒があり、そこが日本人を魅了してやまない点なのかもしれない。



我的香港印象

如果你問我「對於香港，你有什麼樣的印象？」一般的日本人會怎樣回答呢？我想很多人大概回答香港是有好吃的飲茶和很多購物的地方。我住在香港一年左右。旅行是我的愛好，所以住香港之前，曾經來過香港好多次。不過，居住和旅行不一樣吧！以旅行得到的知識和資訊真是不夠。那時候，我知道的香港是有好吃的飯館兒和便宜的商店的地方，跟一般的日本人的想法一樣。但是，住在香港這一年，我看到了香港的另外一面。

雖然從日本到香港坐飛機只要四個小時，不太遠。不過，在文化上有很大的差異。不少在日本不可做的事，在香港完全沒問題。比方說乘坐公共交通工具的時候打電話。在日本你不可以做這樣的事。但是，在香港沒問題。不但如此，你也可以看見在各種各樣的地方打電話的人。我覺得香港人非常喜歡使用電話。

此外，令我驚歎的事是，連超市的收銀員也會說兩個或者三個語言，當然不是所有的人，但是已經讓我感到很意外了。在香港我學的是普通話，我相信如果平常不使用那個語言就沒有進步，在學校以外一定要多練習。雖然香港人平時都說廣東話，但我買東西時總是嘗試跟香港人說普通話。因此，當我發現在大部分的時候他們能用普通話回答時，我覺得既高興又吃驚。而且在香港，很多人會說英語。我想不到是什麼樣的語言教育可以讓這麼多人學會使用常用的外語。

我所知道的香港只是一部分，要瞭解香港，一年時間真的不夠，香港肯定還有許多其他有意思的方面。

香港と言えば・・・？

日本人に対して「香港と言えば？」という質問を投げかけると、どんな答えが返って来るでしょう。多分、おいしい飲茶とショッピングの街って答える人が多いのでは？香港に住んで一年ぐらいになりますが、旅行が趣味なので、住む前にも何度か訪れていました。でも、旅行で来るのと住むのは大違い。旅行で得た知識や情報なんて、ほとんど無いも同然でした。旅行で見知った香港は、私にとってとびきり飲茶のおいしい、大好きな街の一つ。でも、この一年で香港のいろんな側面を見た気がします。

飛行機に乗って4時間ぐらいで来れるほど近いのだけれど、やっぱりそこは別の国。大きな文化の違いがありました。日本では許されなくても、香港では平気な事も。例えば、公共の乗り物の中での携帯電話。日本では、電車や地下鉄車両の中では、電話しちゃだめですよ？香港では、全然OK。香港の人は電話が大好きなのか、ありとあらゆる場所でいつでもどこでも電話をしている人を見かけます。

あと、驚いたのが、スーパーの店員さんまでもバイリンガルどころかトリリンガルだったりする事です。(もちろん全員がそうではないですけど・・・)。私は香港で北京語を勉強したのですが、語学は使わないと上達しないので、学校外でも練習しようと、買い物する時はなるべく北京語で話しかける様にしていました。香港では広東語が日常会話で使われます。でも、ほとんどの場合北京語で返事が返って来るので、通じてうれしいと同時に驚きました。もちろん英語も多くの人が話せます。どういった語学教育をすれば、日常最低限使える外国語が身につくのか不思議です。

一年間で、香港のすべてを奥深くまで知るのには難しい事です。

香港には興味深い一面が、まだまだあるに違いありません。

赤司朋子

Spring Term 2004-05
PTH 3215B



國際新春晚會 CLC Spring Party



一年一度大型語言文化交流活動---國際新春晚會
在晚會上,除了能吃到師生們提供的各國美食外,還有中國文化活動的攤位如寫揮春、猜字謎、茶藝、折紙等。最令與會者難忘的是由老師學生合作表演的各項精采節目。

國際新春パーティー

一年一度大規模な語学文化交流活動---國際新春パーティー
このパーティーでは教師や学生が持ち寄った各国の美食を楽しめるだけでなく、中国文化である文字当てなど、茶、折り紙などの活動にも参加できます。最も忘れ難い催しは教師と学生が協力して演じるすばらしい出し物です。

文化交流活動 Cultural Exchange



廣東話組校友中田友紀小姐分別於2003年10月7日(小圖)和2005年7月27日為本所的學生及老師做茶藝示範。
2003年10月7日、2005年7月27日広東語クラスの中田友紀さんが本学の教師、学生に茶道のお手前を披露してくれました。

研習所不時為老師及同學安排文化交流活動。
当研習所では時折、教師及び学生主催の文化交流活動が行われます。

廣東話 / 普通話桌 Cantonese/Putonghua Table

輕鬆熱鬧的課餘語言活動---廣東話桌和普通話桌
同學和老師邊吃邊聊，寓學於樂。

廣東語 / 普通語會食

氣樂でにぎやかな語学活動---廣東語會食と普通語會食
教師と学生が共に食事をしながらおしゃべりし、楽しく勉強します。



日本同學最愛拿起結他，
自彈自唱，增添熱鬧的氣氛



淺談日本人學廣東話的一些語法難點(續)

末助詞，但它們的用法及所表達的意思也很不一樣 (Lee 1999, 飯田真紀2005)。

所以說日文跟廣東話語法有不少差異，相信大家都不會反對。我們現在就看看一些日本學生學習廣東話時常見的語法錯誤。

1. 名詞謂語句

- ✗ 佢係五十歲喇。
- ✓ 佢五十歲喇。

名詞謂語句不需用「係」。
名詞述語文において動詞「係」は不要である。

2. 形容詞

- ✗ 佢件衫係好靚。
- ✓ 佢件衫好靚。

形容詞謂語句不用「係」。
形容詞述語文において更に動詞「係」を取るとは出来ない。

3. 補語

- ✗ 佢將屋企打掃得好乾乾淨淨。
- ✓ 佢將屋企打掃得乾乾淨淨。

形容詞重疊後，本身就有程度很深的意，不應再用程度副詞「好」。
形容詞の重ね型が補語になる場合、それ自身既に程度が深いという意味があり、「好」を用いる必要はない。

4. 疑問方式

- ✗ 你係邊度食乜野呀。
- ✓ 你係邊度食飯呀。
- ✓ 你食乜野呀。

在一般情況下只能有一個提問，不能同時用兩個疑問代詞。

一つの文は一つの成分についてのみ質問出来、二つの疑問代詞を同時に用いて質問すること出来ない。

5. 語序

- ✗ 我同朋友傾偈廣東話。
- ✓ 我同朋友用廣東話傾偈。

「用廣東話」是「傾偈」的方式，要放在「傾偈」前。
「用廣東話」は「傾偈」の方法であり、必ず前に置く。

6. 動作的完成

- ✗ 佢每日十二點半番咗屋企。
- ✓ 佢每日十二點半番屋企。

規律性/經常性的動作就算完成了也不用「咗」。
規律的/經常的な動作はたとえ完成したとしても、「咗」は用いない。

7. 「係...嘅」結構

- ✗ 我哋係係火車站行嚟。
- ✓ 我哋係係火車站行嚟嘅。
- ✗ 我哋係坐的士嚟。
- ✓ 我哋係坐的士嚟嘅。

「係...嘅」結構用來強調一個已完成的動作發生的時間、地點、方式、原因等。被強調的項目放在「係...嘅」之間。

「係...嘅」結構は既に完成した動が発生した時間、地點、方式、原因等を強調する。強調される項目は「係...嘅」の間に置く。

8. 連接詞運用

- ✗ 如果有錢,就我買屋。
- ✓ 如果有錢,我就買屋。

「就」應該放在主語後，謂語前。
「就」は主語の後、述語の前に置く。

以上只是拉雜談了一些日文跟廣東話語法的不同。篇幅所限未能詳談，唯有下次再談吧！希望學習廣東話的朋友們繼續努力，衝破學習上的困難吧！皆樣頑張てください！

參考資料
蔡振生 編1995 《中日文化比較》，北京大學語言學院出版社。
飯田真紀2005 《廣東語の文末助詞》，東京大學博士論文。
LEE Siu-lun (1999), A Study of Cantonese Sentence Particles - A Discourse Approach, Research Report (AL98045), CUHK.

李兆麟博士 廣東話組
Dr. Lee Siu Lun, Cedric Cantonese Program Division



嚟香港工作同生活嘅體驗 香港での仕事と生活の体験



嚟中文大學新雅中國語文研習所除咗學廣東話之外，仲學咗香港嘅文化同習慣。不過畢咗業之後出去做事，又同香港人結婚，對香港嘅文化同習慣就更加認識嘍！

其實嚟香港嘅日資公司裏面多數嘅職員都係香港人，所以公司嘅面貌，其實同日本有好大嘅分別。譬如話，香港人鍾意返公司之後，係寫字樓嘅枱上面食早餐，淨係呢個習慣就同日本好唔同嘍。麥當勞嘅電視廣告裏面，上司同下屬一齊係枱上面食早餐嘅情形，原來嚟香港係一件普通嘅事。仲有呢，嚟香港，一間機構裏便無論係上司抑或係其他同事，幾乎都比較興淨係叫大家嘅英文名，或者花名，譬如乜嘢阿X、X仔咁上下嘅名。

打電話嗰陣時，如果係日本，啲人會講：「一直以來多得你嘅關照」咁樣嘅說話。但係嚟呢度，我哋淨係講：「乜乜小姐唔該」就已經夠嘍。

雖然話係一間公司裏面，英文係大家嘅共通語言，不過事實上嚟香港嘅情形唔係嘅，啲同事個個都用廣東話傾偈。因為咁樣嘅關係，係我嘅公司裏面，每日都有機會用廣東話同其他人溝通，每日都學緊新嘅嘢，譬如明白新嘅俗語、明白香港人嘅習慣，同埋知道香港人有邊啲睇法同日本唔同。

嚟工作上，我嘅廣東話能力未好足夠時，我啲香港同事會幫我。我哋為咗一齊做好一件事，佢哋要好俾心機嘅聽我用廣東話講嘢，我都要俾心機聽佢哋嘅廣東話。有時佢哋仲會教吓我，所以有時我都要教吓佢哋講幾句日文。就好似咁樣，係工作環境裏面，大家嘅感情就培養起嚟。有時啲同事同我都會話對方：「冇冇攞錯呀」、「綳線！」，嗰陣時會感覺自己好local，同佢哋好融洽。

始終同日本人唔同，好多香港人唔守時，講嘢好大聲，搭火車嗰陣時唔會等人落晒車就上車，待客態度都有日本咁好。人同人嘅相處關係，特別係家庭同親戚方面，真係有好多唔同嘅地方，有時會俾佢哋嚇吓我一跳。

但係我都鍾意香港，或者係因為香港人好容易係佢哋嘅外表明白佢哋諗乜嘢，同埋佢哋有自發幫助其他人嘅品格。

香港同日本都有好嘅地方，亦都有討厭嘅地方。對於我，兩個地方我都認識，如果你問我想成為一個乜嘢人，我諗我想成為一個集合兩個地方優點嘅人。

CLCでは、広東語以外にも香港の文化や習慣を習いましたが、学校を出てから就職、結婚をすると、更にたくさんの方を学習、経験しました。

会社は、日系企業といってもほとんどの社員は香港人なので、社内の様子も日本とは違います。朝食をオフィスのデスクで食べているのにちょっとおどろきました。マクドナルドのCMの中でも、上司も部下も皆デスクで食べているのを見て、ここでは普通なんだと思った覚えがあります。

社員同士は上司も含めてほとんどが英語名かニックネーム(阿〇、〇仔など)で呼び合い、くだけた雰囲気です。

電話も日本なら「いつもお世話になっております」などと言いますが、こちらなら「〇〇小姐唔該」で済みます。

社内での公用語は英語でも実際は圧倒的に広東語のやり取りです。仕事の中でも雑談でも、常に新しいこと(広東語、習慣、感覚の違い)があり毎日が勉強です。

広東語が少しでもできると、話しかけられる機会も多くなります。少し親しくなればこちらの広東語力が足りなくても、理解しようとしてくれたり、教えてくれたりするので職場の連帯感も出てきます。

「yáuh móuh gáau cho a-」「chisin!」などは一緒に言っているとよりローカルに感じることがあります。

香港では、時間を守らない、声が大きい、電車で降りる人を待たず乗り込む、接客態度が悪い、などは始終ですし、人との付き合いの中(特に家族、親戚のつながりなど)でも、色々な違いにおどろいたりイラついたり連続です。それでも香港が好きなのは、人々に裏表がなく表情がわかりやすいのと、自然に困っている人を助けられる香港人の人柄のせいかもしれません。

香港も日本もそれぞれにいいところ悪いところがあります。私は、それぞれを理解できて、更にふたつのいいところを持ち合わせられる人になりたいと思います。

影島ルナ

Spring Term 2002-03
CAN 4615



我的中國婚禮



我想給大家介紹一個特別的婚禮，就是我的婚禮。我和先生是去年在深圳結婚的。我們夫婦都是日本人，那麼為什麼我們決定在深圳舉行婚禮呢？有幾個理由。

第一，在日本，舉行婚禮的目的是為了把自己的先生或者太太介紹給家人、朋友以及公司裏的老闆和同事。現在，我先生在深圳工作，百分之九十的同事是住在深圳的中國人。所以，我們覺得在中國舉行婚禮比較合適。

第二，在中國舉行婚禮可以節省很多錢。

第三，從日本來參加婚禮的朋友，可以享受一頓地道地道的中國菜，還可以順便到香港旅行。

第四，我們從來沒聽說過有日本夫婦在中國舉行婚禮，所以我們想試一試。

那時候，我們沒想到在國外舉行婚禮有那麼多麻煩的事。開始準備的時候，我們當然得跟深圳的酒店服務員和安排婚禮的公司商量一下。但是，那時候我剛開始學中文，我連一般的事也不會說，更不用說安排婚禮了。所以我不能跟他們直接商量，都是由我先生跟他們討論，那個時候他應該覺得很辛苦吧。而且，我們招待的客人大概一共有一百多人。那些客人當中，有五十幾個人是中國人。所以我們的安排一定得讓日本客人和中國客人都滿意。

今日は皆さんに私達夫婦の結婚式について少し紹介したいと思います。私達は去年、深圳で挙式をしました。私達夫婦は日本人同士です。では、なぜ深圳で挙式をすることに決めたと思いますか。それにはいくつかの理由があります。

まず第一に、日本では一般的に挙式は自分の夫や妻を家族や友人に紹介するために行われます。また、家族や友人のほか会社に上司や同僚を紹介する機会でもあります。

現在、夫は深圳で仕事をしており、同僚の大部分は深圳に住む中国人です。そのため、日本で挙式をするよりも中国で行うほうが適切と考えたのです。

第二に、もし中国で式を行うと金の節約にもなります。

第三に、日本から来る家族や友人が式に参加できるだけでなく、その機会を利用して香港旅行ができ、さらには本場の中国料理を堪能することができます。

四つ目の理由として、ハワイやグアムで挙式する日本のカップルは耳にしたことがあります。中国で行った例は未だ聞いたことがありません。私達は試してみたかったです。これらの理由により、中国で結婚式を挙げることに決めました。

その当時、我々は国外で結婚式をすることがいかに面倒くさいことか考えつきませんでした。準備を始めると、当然深圳のホテル従業員と式を手配する会社と相談しなくてはなりません。

しかし、当時私は中国語を学び始めたばかりで日常会話さえままならず、式のことなどもってのほか。彼らと直接相談できませんでした。

私の夫は一人で彼らと話し合い、とても大変な思いをしたにちがいません。さらに、我々が招待した客は合計100人以上。その中で50数人が中国人でした。そのため、日本人と中国人両方に楽しんでもらえるように、よく計画を練る必要がありました。式の日には夫の同僚に通訳を頼みました。

日本の結婚式プログラムと中国のものとはほとんど同じですが、少し違った部分もあり、私には興味深く感じました。

たとえば、一般的に中国人の客はホテルに着くとマージャンをしながら式の開始を待ちます。私は最初にそのことを聞いた時、冗談かと思いました。でも、本当だったのです。後に、彼らが別室で長い時間マージャンをしていたと聞きました。日本では思いもよらないことです。

また、式に来るときの服装も日本人と中国人では異なります。日本では皆きちんとした服を着、正装して来ます。

日本人学生の 中国語発音の難点 調査および対策

4・前後鼻韻母

要讓學生分辨出前後鼻韻母，老師先要做的是讓學生聽出來這兩組音的分別，然後再練讀准這些音。讀an[an]時a的口型相對比其他母音大，當學生念前鼻韻母時，由於a的口型已經大了，就很難控制後面的鼻音口型變小，就很容易把[an]讀成後鼻音[aŋ]。另外eng[aŋ]讀錯的原因正好跟an相反，要是發正確的[aŋ]必須前半個音口型扁長，念後面的後鼻音[ŋ]時就要把嘴張得大一些。學生要是掌握不好嘴型的大小變化就很容易發錯音。

5・送氣、不送氣音。學生念送氣音時，一定注意氣流要強。老師可以用吹薄紙片的方法來練習送氣音。

6・讀f時，上齒一定要輕碰下唇內側而不是下唇外側。

從學生的角度來看，不能依靠日語發音幫助記憶，一定要認真聽辨讀音，直接模仿發音。總而言之，在漢語語音學習的最初過程，教師全面瞭解學生的學習難點是很重要的，採取有效的課堂教學方法能給語音教學帶來事半功倍的效果。

韓晨宇老師
Miss Hon Sun-yu

普通話組
Putonghua Program Division

3. 舌の位置

教師はj, q, x, z, c, s, zh, ch, sh, r, の発音指導の際、図などを使って舌の位置を説明したほうが、生徒が理解しやすくなります。

4. 鼻韻母

鼻韻母の発音を覚える第一条件は、-n, -ng, の違いの聞き分けができるようになる事です。その後、鼻韻母の音節を音読練習させます。

an[an]を発音する時は、まず口の形をaにした後nの発音に移行すれば、舌が自然に前へと移動していくはずで、-nの鼻韻母の発音が終わった時、舌先は上歯裏についています。eng[aŋ]の発音の要領は、まず口の形をeにして発声せずに、ngの発音をします。ngの発音の時、舌先は下歯茎に付け、同時に舌根を軟口蓋に付けます。

5. 有気音と無気音

中国語では、息をパッと激しく出して発音する“有気音”と、息を控えめに出して発音する“無気音”の二つの子音があり区別が必要です。有気音の発音練習時、口の前に薄い紙を一枚かざし、紙を動かすよう発音させると良いでしょう。有気音は、p, t, k, q, c, ch, です。

6. fの発音

fの発音の際、上歯を下唇に軽く当て、強めの息を出すように発音させます。

学生は教師の発音を良く聞き、実際の口の形をまねて発音練習する事が一番大切です。教師は、日本人学生が中国語発音を習得する学習初期の段階で、学生にとっての難点を理解し、その対策を取り入れる事で確実で有効な授業を行うことで、学習効果を格段に高める事ができます。

淺談日本人學廣東話的一些 語法難點

從觀察所得，日本人學習廣東話的難點有以下數個：

1. 發音，聲調
2. 語法及詞法不同
3. 漢字字義字形不同
4. 文化差異

有人說日本人都用漢字，所以學起廣東話或普通話來比較方便。但可知道雖然日本人跟中國人同在一個「宇宙」，我們都看著同一個「太陽」，但從廣東食物中得到的「營養」跟日本食物的「營養」有一點點的不同。

另外，雖然香港人和日本人都常常用到筷子，但可知道中國人用的筷子跟日本筷子亦有些不同，不細看是不能發現的。(蔡1995)

從上面兩個例子，可以看到中日兩國在文化及歷史背景上雖然有很多大同小異的地

方，但細看下那些「小異」其實也不小。細心分析比較對外語學習有很大幫助。這次篇幅有限，未能詳細討論以上四個難點，只會集中跟大家談談一些語法難點及日本人學習廣東話時一些常見的語法錯誤。其它難點就留待在日後的Language Matters 內再談。

日文有這樣一句：
好んで私は朝早く起きて散歩をするとかテレビ見るとかいうことはない。(蔡1995, p.166)

這句意思是「我鍾意朝早起身，散吓步或者睇吓電視…」，但當你看到或聽到最後「ない」時，全句意思就徹底改變了，變成了「我唔中意…」。日文中很多語言訊息都在句尾。這跟廣東話及普通話就不一樣。另一方面，雖然日文跟廣東話一樣都有不少語





日本學生學習

漢語語音聲韻母的難點

調查及教學對策

語音是學習外語的基礎，能否掌握好語音也是學習中最難最要緊的部分。不管從老師、還是從學生的角度來看，日本學生學漢語時最難的部分就是發音，發音沒掌握好，不但影響學生表達自己的意思，甚至還難以跟人溝通。因此日本學生在初學階段如何快速掌握發音是學好漢語的先決條件。當師生都瞭解了漢語語音學習的難點後，老師就能在課上有效地利用教學時間，提高教學質量。

本研究邀請了20位日本學生填寫他們對聲、韻母難度看法的問卷：對每個聲韻母的主觀難度進行評分（0-5），然後請他們分別朗讀21個聲母、25個韻母和20個單音節字，老師把學生的發音錄下來進行錯誤分析。

研究結果發現日本學生一致認為日語中沒有的音：舌尖後塞擦音zh, ch, sh, r、唇齒音f和舌根清擦音h、送氣不送氣音都是聲母中最難學的；韻母方面他們主要認為前後鼻韻母、er, ü, e, un, 和帶ü的韻母都是難學的，說明初學學生還不習慣發這些跟母語不同的音。

研究還發現學生認為已經掌握的音、自己認為不難但其實還沒有掌握好的聲母有p, l, q, z, c, s；韻母有a, e, u, ui, an, un, er, eng，由此可見，在語音教學中老師需要特別練習的音是：p, l, j, q, z, c, s, f, ch, r；a, e, u, ui, un, ü, er及前後鼻韻母。

老師瞭解了日本學生的學習難點後，在教學中應注意以下幾點：

1· 口型的大小：老師要告訴學生漢語的單元音和日語母音的開口度是不同的，初學時口型要誇張，口型該大時則大，該小時則小。教師要重點講解母音e, u和ü。講e時，可以讓學生多微笑，令課堂氣氛更輕鬆。講u/ü時，讓學生注意口型要小，可讓學生做吹蠟燭的動作，發出的音就是圓唇音不是展唇音了。

2· 口型的變化
iu(iou)中省略了o，ui(uei)和un(uen)中間省略了e，學生會以為中間沒有那些音，這樣的拼音寫法使學生容易讀錯。

3· 舌頭的位置
當講解聲母j, q, x, z, c, s, zh, ch, sh, r時，教師要多使用圖片說明舌頭的位置，也應該多用手勢講解舌頭發音的位置和要點。



發音は外国語学習の基礎であり、中国語学習にあたり最も難しく大切な部分です。そして日本人学生が中国語を学習するときにも一番難しいのが発音です。

発音が正確でなければ、学生は自分の意思を伝えられず、他人も理解できません。ですので、日本人学生にとって、初期の段階で正確な発音を習得する事が、中国語上達の第一条件と言えます。

教師と学生がお互いに発音の難点を理解していれば、教師は授業時間を有効活用して、日本人学生を速く目標のレベルに近づけることができます。

この研究は、20人の日本人学生に対し行った調査に基づいています。

まず生徒が、母音と子音の難易度を自分で5段階に分けるアンケートに答え、その後21の母音と25の子音と20の単音節を発音し、教師がその発音を録音分析しました。

結果によれば、学生は日本語に対応する発音の無い：zh, ch, sh, r, f, h や有気音、前後鼻韻母：er, u, e, un, u, uを音頭とする韻母が最も難しいと感じています。

また、学生が簡単だと感じている発音も、実は正確に発音できていないことが判りました。例えば、p, l, q, z, c, s, a, e, u, ui, an, er, eng 等です。

教師は日本人学生にとっての難点を理解し、指導の際下記の点に注意する必要があります。

1. 口のあけ方（開口度）
教師は生徒に日本語と中国語の短母音発音時の開口度の違いを教える必要があります。学習初期には誇張して、大きく開ける必要のある所はより大きく、小さくする必要のあるときはより小さく指導する事が必要です。例えば、中国語のa[A]は日本語のa[ア]よりも開口度が大きく、中国語のaは異なる音節の中で、違う発音になる場合もあります。a/ai ia ian

また、eの発音を指導する時には生徒を笑わせ緊張感をほぐし、uとuの時はろうそくを消す時のように口をすばませると良いでしょう。

2. 唇の動かし方
ピンイン表記の際に省略されてしまう、iu(iou)のo, ui(uei)のe, un(uen)のeを忘れやすく、発音する時にも省略してしまう学生が多いので、その際の唇の動かし方を注意する必要があります。

日式婚禮的節目和中式的差不多。可是，還是有一些讓我覺得很有意思的作法。比如說，在婚禮開始以前，中國客人會一起打麻將。我第一次聽到這事時，我以為是開玩笑，但是沒想到是真的。我們結婚那天，中國客人在另外一個房間打麻將打了很久。

還有就是參加婚禮的打扮很不一樣。在日本，參加婚禮的客人穿得很整齊，打扮得很漂亮。男人穿黑色的西服，打白色的領帶。女人也穿得很講究。但是，中國客人穿得很隨便。特別是男人，他們覺得連穿著牛仔褲來都沒問題。所以，我們先告訴日本客人，「來的時候，請別打扮得太講究」。不過，我覺得他們好像不明白這個意思。婚禮那天，日本男客人的打扮真是各種各樣。有人穿禮服打領帶，有人不但沒打領帶而且穿得很隨便，真有意思。

婚禮開始以後，客人們聊天兒的聊天兒，喝酒的喝酒，大家看起來都很愉快。我們還聘請了一個中國雜技團來表演，他們的演出很精彩，很值得看，大家一直在看表演，連菜都沒時間吃了。

我們的婚禮就這樣成功結束了。從這次婚禮當中，我發現中國人的性格和日本人的真不一樣。日本客人，他們吃飯的吃飯，喝酒的喝酒，很安靜。但是，中國客人看起來真開心。鼓掌的鼓掌，大聲笑的大聲笑。我很喜歡他們開朗的性格。那一天，對我們夫婦來說真是令人難忘的一天，我們的客人也有同感。連我們的中國客人都覺得這是一個非常特別的中國婚禮。

日高直子

Spring Term 2004-05
PTH 4415

男性は黒のスーツに白のネクタイをつけ、女性もきれいに化粧します。

しかし、中国人が身につけている服は何でもありといった感じです。特に男性はジーンズでも問題ないと考えているようでした。私にとっては彼らの装いは道を歩いている普通の人と変わらないように思えました。だから、私達は日本から招いた客に“式に来る時、服装に凝りすぎないで”と先に伝えておきました。でも、日本人は結婚式に行くとき服装を気にするべきだと考えるため、彼らは私が伝えた意味を理解できない様子でした。式の当日、日本の男性は本当に様々な服を着ていました。黒のスーツに白いネクタイを合わせている人もいれば、ネクタイをつけず、好きな服を着てくる人もおり、とてもおもしろかったです。

式が始まり、客はおしゃべりをしたり酒を飲んだり、カラオケを歌ったり非常に楽しんでいるように見えました。そして、私達が手配した中国雑技団の演技はすばらしく、一見の価値のあるものでした。彼らの演技があまりにも見事だったため、目が離せず料理を食べる時間がなくなったほどでした。

このように私達の結婚式は成功に終わりました。この結婚式で私は中国人と日本人の性格が異なることに気がつきました。式場で中国人には左側に、日本人は右側に座ってもらいました。一目で区別できるようにです。

日本の客は料理を食べる時には料理を食べ、酒を飲む時は酒を飲み、とても穏やかです。しかし、中国人は手をたたいたり、大声で笑ったり、楽しんでいるにみえました。中国人は性格が良く、私は彼らの明るい性格が好きです。その一日は私達夫婦にとって本当に忘れ難い日となりました。招いた客も同じような想いをもっていただければ幸いです。

この結婚式は中国人にとっても、非常に珍しい中国式挙式だったようです。

日本人學習中文比較容易？

日本人にとって中国語は学びやすい？

我在開始學中文以前對中文一點認識都沒有。我只知道「你好」和「謝謝」而已。開始學中文以後，我常常被人問到是不是日本人學中文比較容易。這個問題其實很難回答。因為日本人看得懂漢字，所以學起來可能比較容易，可是看得懂和聽得懂不一樣，看得懂不代表聽得懂，能說出來。而且對日本人來講，中文的發音太難了，所以我覺得日本人學中文不一定比較容易。

中国語を学び始めるまで、私は中国語について何も知りませんでした。ただ、「にいはお」「謝謝」を知っていたくらいです。中国語を始めてからは、私はよく人から「日本人が中国語を学ぶのは簡単なんじゃないの？」と聞かれました。これは実は答えにくい質問です。なぜかというと、確かに日本人は漢字がわかるので、勉強し始めたころは比較的容易ですが、中国語が読めることと聞いてわかることはまったく別物で、また必ずしも話せるということではありません。また、日本人にとって、中国語の発音、声調は大変難しい、だから私は必ずしも容易ではない、と



日本人學習中文比較容易？ 日本人にとって中国語は学びやすい？

學中文可分成三個方面，要說聽力和講話能力的話，日本人學好中文的速度跟其他國家的人相比沒有什麼差別，應該要看個人的能力。不過在閱讀能力上應該強一點。因為日本人的中文詞匯量應該比其他國家的人多得多。不過我覺得詞匯可以說是日本人學中文的困難之處，也就是要小心的地方。中文和日文有很多共同的詞匯。不過在這些共同的詞匯裏，意思或者用法跟中文不一樣的詞匯也不少。這樣就讓日本人容易用錯，容易誤解了。可是正因為有這樣的區別，才讓我感到越學越有趣。

關於日中詞匯的差異，我想舉幾個例子來說明。

一・有的共同詞匯在意思上完全不同。日本同學都聽過這個笑話：有一個日本人在中國認識了一個中國人，他回國之後也想要跟對方保持聯繫，所以用筆談來表示，「我想給你『手紙』。」對方不明白他的意思，就覺得「給我『手紙』幹嘛呀？」因為日文裏的「手紙」指的是「信」，但中文裏指的是「只有在廁所裏才需要使用的紙」。

二・有的共同詞匯在用法上有區別。我剛剛開始學中文的時候，印象最深刻的詞匯是「輸贏」。日文裏不用「贏」這個字，就算有也很少用。「輸」是日文裏常用的詞語，但只用在運輸方面。運輸，輸入(進口)輸出(出口)。順便說，中文的「輸入」也可以指利用電腦打字，將資料記錄下來的意思(input)。那麼要用日文說「輸贏」的意思時，用什麼漢字呢？大概得用「負」或「敗」。這兩個詞語就跟中文一樣了。另外一個例子是「挑選」的「挑」，日本人平常一看「挑」字，第一個想到的意思是「挑戰」。可能想不到它也有「選」的意思。為什麼有這樣的區別呢？我個人想，每個漢字原來都有幾個意思，但是在這些詞匯從中國傳來的時候，日本人可能只採取這些漢字的一部分的意思。因此出現這樣的差異。

三・日文中採用的漢字動詞常包括較多意思，可表示多種不同動作。如中文裏的「拿鉛筆」，「搬桌子」，「端盤子」，「提籃子」等動詞，日文只用「持」來表示。中文裏的「切菜」，「砍樹」，「剪指甲」，「鋸木頭」，「割麥子」等動詞，日文都可以用「切」來表示。

此外，我覺得中文很講究辭彙搭配。某些搭配對日本人來說也不容易掌握。比如「掌握英文」，「把

思っています。

中国語學習を三つの分野に分け、まずヒアリングと会話能力について言うならば、日本人の学習速度は他の外国人と大差はなく、個人の能力によるものが多いと思います。しかし、読解力は確かにあると思います。なぜなら、日本人の語彙量はほかの外国人に比べずっと多いからです。しかし、この語彙こそが日本人が中国語を学習する上での難点であり、注意を要する部分だと思います。中国語と日本語では多数の共通の言葉があり、意味や用法が異なるものも少なくありません。だからこそ、日本人は間違いを犯しやすいし誤解もしやすい。ですが、私個人としては、共通の語彙に意味や用法上の違いがあるこそが、中国語を勉強する上での魅力となっています。

共通の語彙の様々な違いについて例をあげて説明しましょう。

まず、共通の語彙の中には意味がまったく違うものがあります。日本人学習者ならきっとこの笑話は聞いたことがあるはずです。ある日本人が中国である中国人と知り合いになり、帰国後も連絡を取り合いたいと考え筆談でこう書きました。「あなたに手紙をあげます。」ところが相手の中国人はその意味がわからない、彼はこう思います。「私に『手紙』をくれるってどういうこと？」なぜなら日本語の「手紙」は中国語の「信」に相当しますが、中国語の「手紙」は日本語の「トイレットペーパー」のことだからです。

また、共通の言葉の中には用法が違うものがあります。私が中国語を始めて間もない頃に一番印象的だったのは「輸贏」です。日本語には「贏」はおそらく無いでしょう、たとえあったとしても日常的には使いません。「輸」は常用漢字ですが、運輸関連に使うだけで「負ける」という意味はありません。例えば「運輸」、「輸出」(中国語では出口)、「輸入」(進口)など。(ついでに言う中国語の「輸入」には別の意味があって、インプットするという意味です)日本語で「負ける」という意味で使うのは大抵「負」「敗」。これらは中国語でも同じです。別の例を挙げると、「挑選」の「挑」があります。日本人がこの字を見てまず思い浮かべるのは「挑戦」であって、普通「選ぶ」という意味があるとは夢にも思いません。

なぜこんな違いがあるのでしょうか？私が個人的に思うには、それぞれの漢字にはもともと複数の意味がありますが、中国から伝わったときに当時の日本人はその一部の意味だけを取り入れたのではないのでしょうか。それで今となっては用法にこんな違いがあるわけです。

さらに、日本語のひとつの動詞に対して、それに対応する中国語の動詞は複数あります。つまり中国語の動詞はずっと細分化されていて、動詞がしめす動作も日本語よりずっと具体的です。例えば、鉛筆、テーブル、お盆、

握時機」、「施行手術」、「執行任務」、等。「實行」是不是不能用在手術、任務、手續呢？

我一直認為學好中文的關鍵是學好準確的發音和聲調。不過現在我的想法有所改變。我發現就算中國人講普通話，也會有口音，聲調也會不準確，但是他們能彼此溝通，主要是因為他們正確地掌握詞匯的意義和用法，因此外國人特別是日本人在學習詞匯時應特別留意。



石田京子

Spring Term 2004-05
PTH 4615

日中漢字詞語小測驗

由於有漢字基礎，日本同學在學習中文時覺得比較容易，不過有時也會因此產生誤會，相反亦然。比方說，一個學中文的日本人告訴她的中國朋友，她是“當選者”，中國朋友的第一個反應是她參加了一個什麼選舉活動，而不會想到她是某個有獎調查的中獎者；一個初學日文的中國人看見“領取書”三個字想到的是領取某種東西的憑據，而不是買東西的“收據”。

以下的小測驗就是一些容易誤會的漢字詞語，感興趣的人請做做看。

日中漢字小テスト

日本人の学生は漢字という基礎があるため、中国語を学ぶとき比較的たやすく感じるかもしれない。しかし時々それがかえって誤解を生むことがある。たとえば、中国語を学んでいる日本人が中国人の友人に“當選者”といった場合、その中国人の友人は選挙活動にでも参加したのかなと思うだろう。何かに当選したとは思わない。また、日本語を習い始めたばかりの中国人が“領取書”という3文字を目にして思いつくのは預かり書や通知書のことであり、物を買ったときにもらう領収書ではない。以下に比較的間違えやすい漢字の問題を載せている。興味のある方はやってみよう。

かど、これらは日本語で言うならすべて「持つ」ですみませんが、中国語だとそれぞれ動詞は違います。(拿、搬、端、提) また野菜、木、爪、丸太、麦なども、日本語で言うならすべて「切る」ですみませんが、中国語ではそれぞれ、切、砍、剪、鋸、割、などの動詞を使います。

この他に、中国語は言葉の組み合わせ(搭配)をとても重視する言語だと思います。日本人にとって、わかりにくい組み合わせも少なくありません。例えば、「掌握英文」「把握時機」「施工手術」「執行任務」。日本語なら「実権を掌握する」「意味を把握する」「工事を施工する」「公務を執行する」といった組み合わせが多い。また、中国語では手術や任務には「実行」が使えないのでしょうか。こういう組み合わせはとりわけ中国語で作文を書くとき、注意が必要だと思います。

私はずっと発音と声調こそが中国語学習の鍵だと考えていました。しかし、現在考え方は変わりつつあります。たとえ中国人であっても、なまりがあったり声調が正確でない人がいます。しかし彼らはみなお互い意思疎通が図れる、それは語彙や用法をきちんと押さえているからなのでしょう。ですから、外国人、とりわけ日本人は語彙の用法などによく注意して学習することが大事だと思います。

請從下列的日文漢字詞語中，找出相應的中文詞語
日本の漢字相応する中国語の漢字

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 01・大家 | 02・娘 | 03・泥棒 | 04・人形 |
| 05・湯 | 06・勉強 | 07・怪我 | 08・新聞 |
| 09・小心 | 10・顔色 | 11・汽車 | 12・質問 |
| 13・留守 | 14・丈夫 | | |

下表是這些漢字詞語在現代漢語中的讀音和意思

| NO・詞語(普通話)(羅馬拼音) | 意思..日本語の意味 |
|------------------------------|-----------------------------|
| 01・大家(dàjiā)(daaihgā) | everybody...皆 |
| 02・娘(niáng)(nèuhng) | mother, woman...母、女性 |
| 03・泥棒(nibàng)(nàihpáahng) | muddy stick...汚い棒 |
| 04・人形(rénxíng)(yàhnyihng) | human figure...人相 |
| 05・湯(tāng)(tōng) | soup...スープ |
| 06・勉強(miǎnqiǎng)(mihnkéuhng) | reluctance...強制する |
| 07・怪我(guài wǒ)(gwaai ngóh) | blame me...(私を)を責める |
| 08・新聞(xīnwén)(sǎnmàhn) | news...ニュース |
| 09・小心(xiǎoxīn)(síusām) | be careful...気をつける |
| 10・顔色(yánsè)(ngàahnsik) | color...色 |
| 11・汽車(qìchē)(heiche) | car, automobile...自動車 |
| 12・質問(zhìwèn)(jātmahn) | interrogate...問いたです |
| 13・留守(liúshǒu)(lòusháú) | stay to take care of...とどまる |
| 14・丈夫(zhàngfu)(jeuhngfù) | husband...夫 |

答案

- | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 01・大家 | 02・娘 | 03・泥棒 | 04・人形 | 05・湯 | 06・勉強 | 07・怪我 | 08・新聞 | 09・小心 | 10・顔色 | 11・汽車 | 12・質問 | 13・留守 | 14・丈夫 |
|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|